

活動事例

産業界支援

支援先

つくば産業フォーラム

つくば産業フォーラム活動報告・成果

【活動内容】



図 1 もみがら研究会（講演会）



図 2 異分野融合テクノコロキウム

茨城県工業技術センターは、つくば研究支援センター内に「いばらきサロン」を設置し、つくば産業フォーラムの事務局として、中小企業の経営・製品開発・販路開拓などに有用な講演会、企業発表会、展示会、見学会等を企画し、企業支援活動を行っています。（随時会員募集。参加費無料。）

平成 25 年、各フォーラムにおいての活動は以下の内容です。

- つくばエンバイロフォーラム（会員：303 社）
 - ・ビジネスプラン発表会（8/30）
 - ・講演会（10/18）
 - ・異分野融合テクノコロキウム（10/30）
 - ・フード・フォーラムつくば（11/1）
- つくばバイオマスもみがら研究会
 - ・講演会（6/28）（H25.6.7 茨城新聞掲載-発酵技術普及）
- 循環型社会を目指すつくばフォーラム（会員：153 社）
 - ・講演会（7/5）
 - ・見学会（12/13）
 - ・異分野融合テクノコロキウム（10/30）（再掲）
 - ・環境技術展（H26 1/31）

【今年度の主な成果】

フォーラム活動の中から、下記製品化を実現しました。

■「コシヒカリつくば黒 1 号」（株式会社リーゾ）

つくばのバイオベンチャー株式会社リーゾは、無農薬、有機堆肥栽培のつくばヤーコン株式会社と連携して、東南アジア原産「黒米」と「コシヒカリ」を掛け合わせた「コシヒカリつくば黒 1 号」を開発しました。抗酸化作用を持つポリフェノールの含有量が通常のコシヒカリの 5 倍ある機能性米です。H24 年に試験栽培を行い、「高圧浸漬加工パックご飯」を試作しました。（平成 24 年 8 月品種登録出願）平成 25 年より地域ブランド商品として販売を目指しています。

○新聞掲載：7/17 日本経済新聞、8/21 茨城新聞

■「回動式ソーラーシェアリングシステム」

（ソーラーカルチャー株式会社）

農地で農作物を栽培しながら、その頭上に高い架台を設置し太陽光発電することが可能なソーラーシェアリング。

農業と太陽光発電を結びつけることで、新しい時代の農村づくりに貢献するものです。「つくばソーラーシェアリングプロジェクト」として地元のベンチャー企業ソーラーカルチャー株式会社が取り組んでいます。

○新聞掲載：9/16 茨城新聞、11/19 日本農業新聞

○TV 放映：11/5 NHK おはよう日本



図 3 コシヒカリつくば黒 1 号



図 4 回動式ソーラーシェアリングシステム

基礎となった事業

平成 25 年度いばらきサロン活動強化事業

現在の担当部門

いばらきサロン

連 携 室 長

児 玉 弘 人

TEL:029-858-6015

主 任 研 究 員

尾 形 尚 子

嘱 託

蛭 田 政 宏